

1. 件 名：日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターの原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和3年8月5日 13:30～16:27

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

和田専門職、宮地防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

人形峠環境技術センター 保安・技術管理課 技術副主幹 他2名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、令和3年9月7日に予定されている同法人人形峠環境技術センターにおける原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[D0(実行)]に関する内容

原子力規制庁より、防災業務計画に規定されていない訓練の項目について、来年度以降も実施する場合には、防災業務計画の見直しの必要性がある旨を、また2部制訓練を実施する場合にはシナリオの再検討が必要である旨を、更に、訓練評価基準である訓練目標達成基準チェックシートについては評価基準間の整合性をとるよう伝えた。

日本原子力研究開発機構から、持ち帰り検討するとの回答があった。

今後、必要に応じ再説明を視野に検討を行い、訓練実施に向けては原子力規制庁と日本原子力研究開発機構の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：あり

資料1 訓練事前面談時の確認事項整理表(日本原子力研究開発機構)